

次期システム説明会

**2015年10月から
e-お菓子ねっと次期システム稼働**

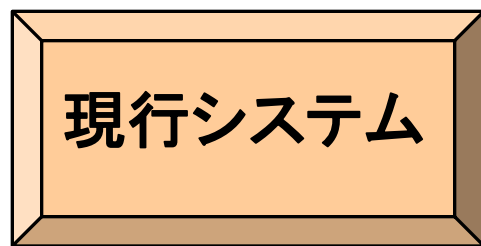
(第一部 概要説明資料)

2015年03月

- 1-1 次期システムの目的
- 1-2 次期システムの必要性
- 1-3 インフラ基盤の強化
- 1-4 データ種の変更
- 1-5 次期システム内の機能図
- 1-6 今後に向けて
- 1-7 新料金体系(メーカ)

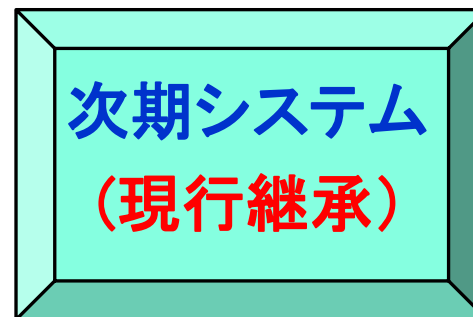
「e-お菓子ねっと」のさらなる発展を図る為に、eお菓子ねっとシステムを機能アップして、新たなシステム環境にて、「e-お菓子ねっと」の日々の運用を今迄以上に、信頼され安心出来るシステムに移行します。

e-お菓子ねっと



2000年10月～（15年間）

- ① 現行EDIシステム運用
- ② Web2008システム
- ③ JCA/BSC手順⇒全銀TCPIP手順



2015/10/19(月)～

- ① システムの安全性信頼性強化
- ② 新規フォーマット「V2」の採用
(現行フォーマット「V1」は継続利用)
- ③ 新規・現行フォーマットとの相互連携
- ④ 全銀TCPIP手順／次世代手順

1. 現行システムの限界

① 新規フォーマット「V2」の採用

(現行フォーマット「V1」の予備エリア不足による項目追加の限界)

- ・ **日本語表示**への対応 ⇒ **FAX発注先**への日本語表示
- ・ **下請法**(下請代金支払遅延等防止法)対応
⇒ 対象表示・日本語表示、支払期日等
- ・ **伝票レス化**への対応
⇒ 伝票郵送作業コストの削減化、伝票入力作業の軽減化
- ・ **請求書レス化**への対応
⇒ 請求書郵送作業コストの削減化、請求事務作業の軽減化
(請求・支払データの明細データ化)
- ・ 項目予備エリアの拡張

② 卸発注伝票No.の桁数拡張

⇒ 卸様からの強い要望(6桁⇒8桁)への拡張
(現行フォーマット(予備欄)に、データ追加)



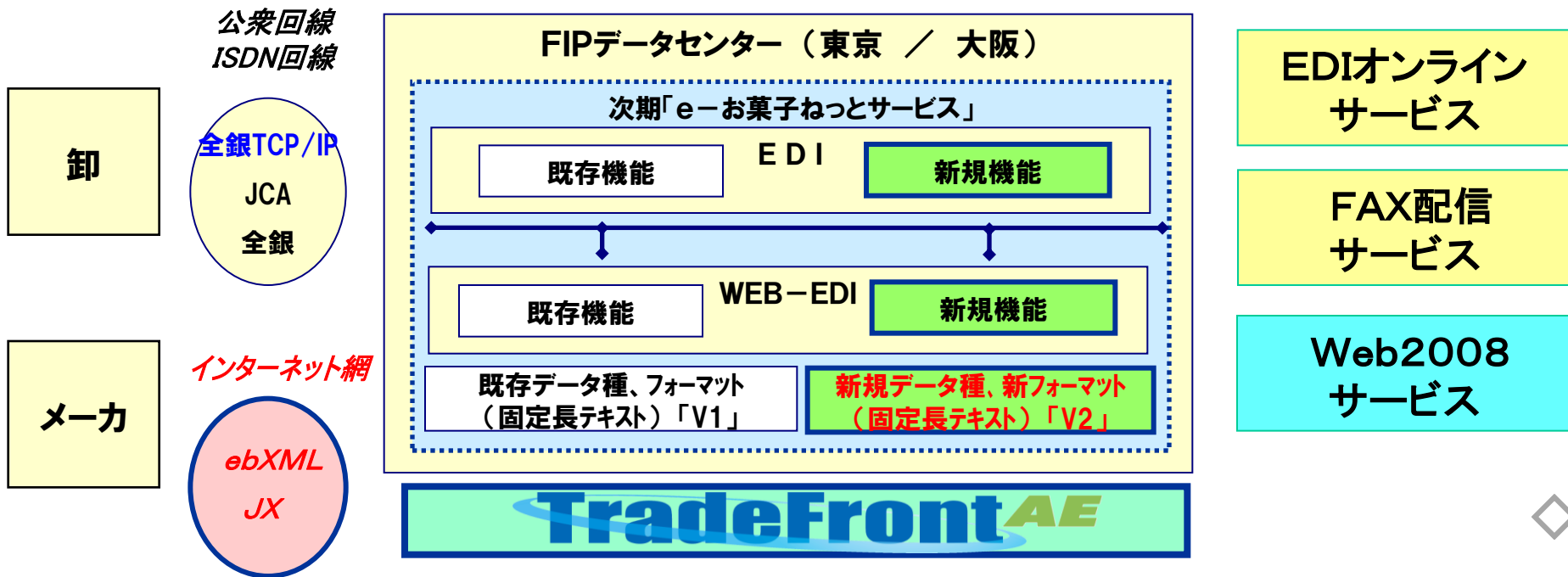
2. システム基盤の拡張

① EDIデータ通信の高速化対応

- ・ レガシーEDIの限界
全銀TCPIP手順:ISDN回線(56K、TAモデム)
⇒ 2025年ISDN回線終了→光回線化
- ・ 次世代インターネット手順(ebXML/JX手順)の利用
(通信速度10M~, ルータ利用)
⇒ 現在1時間かかるものが2~3分で終了

② システム基盤の変更

- ・ メインフレーム(汎用機)からオープンフレーム(サーバー系)への変更
⇒ 最新技術、運用コスト削減 ⇒ 利用料金低減化を目指す
- ・ 自然災害等の復旧修復対応 ⇒ ディザスタリカバリ環境への移行
(東京 ⇔ 大阪 センター バックアップ体制)



東西ディザスタリカバリ

自然災害等の予期しないトラブルで、**6時間以上**、東京のインフラが復旧見込みなしの状態になった場合、切替決定から**6時間以内**に、**トラブル発生2時間前の状態**で、大阪のインフラでのサービスを再開する



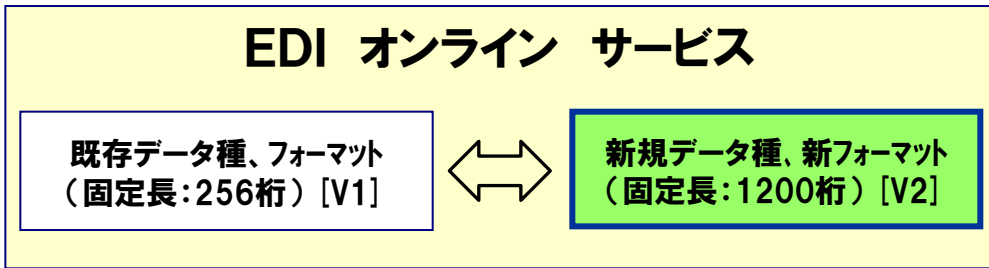
< 現行／新規データ種類 >

現行データ [V1]		相互変換	新規データ [V2]		備 考	導入支援
発 注	02	⇔	発 注	03		<input type="checkbox"/>
返品通知	19	⇔	返品通知	18		
在庫予定	11	⇔	在庫予定	13		
受 領	12	⇔	受 領	14		
直 送	22	⇔	出荷報告	23	※ 名称変更	<input type="checkbox"/>
店出し	42	⇔	販売報告	43	※ 名称変更	<input type="checkbox"/>
請 求	33	—			※ 伝票単位	
支 払	34	—			※ 伝票単位	
		—	請求(明細)	35	※ 明細単位	
		—	支払(明細)	36	※ 明細単位	
販促金案内支払	51					
販促金請求	52					

卸

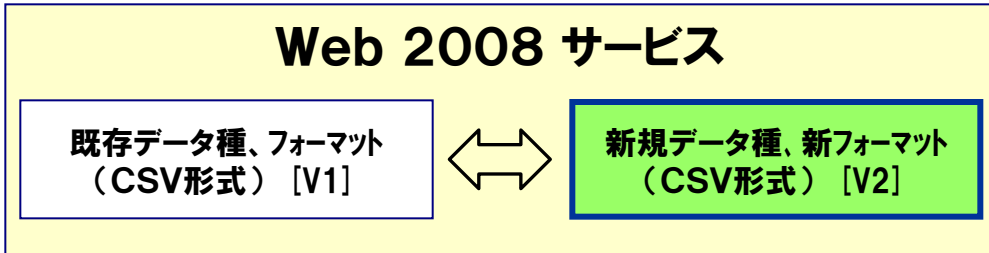
メーカー

運用時間: **3時間延長** (3:30~24:30)



FAX配信サービス
(新旧フォーマット対応)
(日本語対応可能)

運用時間: **3時間延長** (3:30~23:00)



- ① 認証方式変更 (ID/pw)
- ② 集配信状況照会機能拡張
- ③ センター処理結果照会
- ④ 代替送受信機能
- ⑤ 取引先一括照会機能

統一伝票
印刷(可能)

統一伝票
印刷(課題)

導入支援機能

- ① 新・現フォーマット相互変換機能
- ② 複数文字コード対応
- ③ 集配信済バックアップ2ヶ月に延長
- ④ 未配信データ繰り越し1ヶ月に延長
- ⑤ データ件数 1万件⇒50万件に拡張



< スケジュール >



⑤ 全銀TCPIPリモートLAN変更作業

- ・ 現在、全銀TCPIPを利用されている企業は、15年10月18日(日)夜に、現行システムから、次期システムへ一括接続変更をする為に、15年4月～15年7月の4ヶ月の間に、現行の回線から、新しい回線に接続変更を行う必要があります。(別途、案内)

⑥ バックアップ(代替)回線利用の廃止

- ・ 現行の回線障害用の代替電話番号は次期システムでは、利用できなくなります。もし、通常運用で、代替電話番号を利用されている場合は、変更が必要です。

① 次期システムの理解と企業内での周知活動

「補足 1-①」

- ・ 次期システムの内容を充分理解する
- ・ 自社内の関連部署への説明または報告を行う

② 自社システムの対応の計画化

- ・ 自社システムの変更計画に合わせて、新フォーマットへの取り組みを検討する
- ・ システム対応のスケジュールを計画化する。(提案・稟議・決定)

③ 次期システム説明会資料のeお菓子ねっとホームページへの記載**eお菓子ねっとホームページ** < <http://www.eokashi.net/> >

※ 2015年2月から、次期システム関連資料を掲載中です。

④ お問い合わせ先窓口**eお菓子ねっと事務局** (全日本菓子協会内)

Tel 03-3431-3115

Fax 03-3432-1660

e-mail : anka-3@nifty.com

※ お問い合わせ内容を確認後、担当よりメール等にてご返答させていただきます。

データ名	現行フォーマット料金 [V1]		新規フォーマット料金 [V2]	
(基本料金)	(3000)	(8000)		(3000)
発注	JCA	2.0	1.5	全手順
入庫予定				
受領	全銀TCPIP	1.8	1.3	
出荷報告(直送)				
請求(伝票/明細)	ebXML/JX	1.6	1.1	
支払(伝票/明細)				
返品通知	全手順		0.8	
販促金:案内支払				
販促金:請求				
販売報告(店出し)	JCA / 全銀TCPIP	0.8	0.75	全手順
	ebXML/JX			
発注 (FAX)	(基本料金: 2000)	40/枚		(基本料金: 2000) 40/枚
取引先コード照会		10/件		10/件

- ・ 新規フォーマット利用および次世代(ebXML/JX)手順利用促進の為(△0.2円)
- ・ 基本料金は1データ種でも新規フォーマットを利用した時に8000円→3000円に適用

e-お菓子ねっと